

令和7年度

芝久保小学校

地域とともにある学校づくり
第1学年

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：「むかしあそびめいじんになろう」
(活動名)

ねらい：

- ・地域の方と一緒に遊ぶ活動を通して、昔の遊びの楽しさや身近な人たちの優しさや、自分ができるようになったことに気付く。
- ・園児に遊び方を教える活動を通して、伝えたいことが相手に伝わるよさや楽しさかわかり、すすんで触れ合い交流することができる。



【11月25日】
学芸員の方
をお招きし、
どんぐりア
ートの活動を行
いました。

西東京市には下野谷遺跡があり、学芸員さんのお話を聞きながら、縄文時代に多く使用されたどんぐりで工作を楽しみました。



【1月13～19日】
こま、けん玉、お
手玉、おはじき、
あやとり、だるま
落としなどの昔
遊びをしました。

はじめて遊ぶという人も多く、遊んだことのある人が友達に教えるなど、楽しく遊びました。



【1月20日】
地域の方と一
緒に、昔遊びを
楽しみました。
地域の方から
遊びのこつを
教わったり、

できるようになったことを見てもらったり
しました。

【1月28日】

地域の方に教
わったことを活
かして、きたし
ば保育園、しば
くぼ保育園、西
原保育園の園児



に、あそびのこ
つを伝えながら一緒に昔遊びを楽しみました。

まとめ

昔遊びを通して、これまで知らなかった遊びの面白さを知り、もっと上手になりたいという意欲がわいた子どもたち。地域の方が子どもたちと一緒に遊んでくださり、こつを教えてくださいました。そして、見つけたこつを保育園の園児に分かりやすく伝えようと、いろいろと方法を考えました。学習を通して、子どもたちからも、地域の方からも、園児からも笑顔が見られました。(1年担任)